

はやぶさ

Hayabusa

Sagamihara
Corporation Association's
magazine

2018.3

相模原法人会広報誌

No.212 隔月刊



INDEX

会活 2

法人会を支えるひと

有限会社 大沼電気
田中 安雄さん 3

ハイライト

相模原法人会の
公益目的事業をご紹介します 4

活動フラッシュ 8

瓦版せいねんぶ 第50号 10

相模原税務署からのお知らせ

国税の納付は
ダイレクト納付をご利用ください 14
平成30年度国税専門官募集 15

はやぶさ太郎の見てある記

株式会社 植藤 16

相模原法人会からのお知らせ

使用済み切手・タオル寄贈のお礼 ... 18
新会員紹介(平成29年12月・30年1月) ... 18

読者プレゼント

真田石油販売㈱
レギュラーガソリン10ℓ分無料券 19

[表紙] 相模原の風景

梅に寄って来る鳥は

「梅にうぐいす」とよく云われています。実際は梅の蜜を吸いに来る小鳥は目の回りが白い「メジロ」で、ほとんどの人が勘違いしています。ウグイスは藪の中から美しい声を奏でているだけなのです。

撮影地/緑区三ヶ木 撮影/松田廣司



★印
ご案内・お申込書が
同封されています。

3月

- 18日(日) いざというときのために知っておきたい介護 [相模原法人会館]
- 23日(金) 理事会 [相模原法人会館]
- 25日(日) 鈴木加奈子トロンボーン演奏とトーク [相模原市田名公民館]
- 27日(火) 決算法人説明会 [相模原法人会館]
- 29日(木) 決算法人説明会 [相模原法人会館]
- 30日(金) 法律相談 [相模原法人会館] ★
- 31日(土) おださが桜まつり [松が枝公園]
- 31日(土) 津久井湖さくらまつり [県立津久井湖城山公園 花の苑地]
- 4/1日(日)

4月

- 7日(土) 相模原市民桜まつり [市役所さくら通り ほか]
- 8日(日)
- 10日(火) 労務相談 [相模原法人会館] ★
- 13日(金) 源泉所得税説明会 [相模原法人会館] ★
- 20日(金) 税務相談 [相模原法人会館] ★
 決算法人説明会 [相模原法人会館]
- 21日(土) 橋本支部日帰り親睦研修旅行
- 24日(火) 理事会 [相模原法人会館]
- 26日(木) 大野南支部 税務研修会 [ホテルラポール千寿閣]

5月

- 4日(金) 相模大風まつり [新戸スポーツ広場]
- 5日(土)

法人会を支える

ひと

有限会社 大沼電気

たなか やすお

代表取締役 田中安雄さん

大野中第1地区

仕事一筋の道 独り歩み続ける 力の源とは

大沼電気は、一般住宅の新築・リフォームの際の電気工事全般をはじめ、アフターサービス、盆踊り会場の設営から緊急時の対応まで、地域から頼りにされている企業です。独り奮闘する代表取締役の田中安雄さんは、2歳の時北海道から相模原へ。

「子どもの頃は悪ガキで、学生時代はオートバイを乗り回していました(笑)。手に職をと願う親の勧めで、電気を学び電気店へ就職。30歳の頃、自分でやっていきたいと独立しました。ドルショックの後で景気は良くなかったですが、何とかなるだろうと思っていました」

大変だったのは、外国の方から、日本では使えない自国の器具をつけてと熱望された時。何とか日本仕様に加工してつけてあげたそうです。

「滑りやすい屋根や高電圧の工場など、怖い場所もあります。また、年々、勉強しないとかなり難しい商品も出てきていて、最近ではAI(人工知能)を用いた家電製品など、初めて取り付ける時、苦労します(笑)」

数々の苦労話を明るく披露します。そんな力の源は同業



仲間。互いに知恵を交換し、相談し合える関係から、プラスアルファが生み出されると話します。

「お客様の身になって考えることが大事です。予算も考えてアドバイスしたり、安全対策を提案したり。『電気屋さんに来てもらって本当によかった』と喜んでもらった時など励みになります」と、仕事の心がけや喜びも聞かせてくれました。法人会については、「法人会は地域の異業種が集まるところが魅力ですが、行かなければわかりません。参加して交流することが大事です。一例ですが去年、大棟耕介さんによる『笑い』がテーマの無料講演会があり、受講者も多勢で、すごくいい講演会でした。これからもいろいろ参加して交流したいです」とのこと。

どんなに朝早くても、必ず食事を用意してくれる妻への感謝も忘れません。奥様は田中さんの長所を仕事一筋なところだと言います。田中さんは、まだまだ仕事を続けたい一方で「車で妻と日本一周してみたいです。離島へ行って、こちらでは食べられないようなものを食べてみたいです」と、引退後の夢もにこやかに話してくれました。

公益社団法人へと移行してから5年 相模原法人会の公益目的事業をご紹介します

平成20年12月1日に、新公益法人制度関連3法が施行されたことにより、それまでの社団法人は、法律に基づき、一般社団法人か公益社団法人というどちらかの形に移行(移行しなければ解散)することが必要となりました。

社団法人であった相模原法人会は、3つの事業を公益目的事業と定款で規定し、社会経済環境の変化に対応し、一層の社会的信用の向上を図り、会員及び地域企業、地域社会の活性化のための事業の充実を目指すために、平成25年4月1日に公益社団法人へと移行致しました。

公益社団法人へ移行してから5年が経ち、改めて当会の公益目的事業をご紹介します。

公益目的事業とは、

※公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律

法律※ 別表各号に掲げる事業であって、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの



定款に公益目的事業としている
3つの事業

- 1 税知識の普及と納税意識の高揚並びに税の提言に関する事業
- 2 地域企業の健全な発展に資する事業
- 3 地域社会への貢献を目的とする事業

+

不特定多数の者の利益の増進に
寄与する要件

以下の要件を全て満たす必要があります。

- A 受益の機会を不特定多数の者に公開
- B 事業の質を確保(専門家の関与等)

※ その他個別に要件あり

=

公益目的事業

公益社団法人へ移行したために、新たに事業を増やして公益目的事業としているのではなく、従前まで実施していた事業を、公益目的事業として法律に基づいた運営を行なっています。

また、公益目的事業のみを実施するのではなく、会員相互の交流親睦事業や福利厚生事業も従前にも増して実施しています。

公益目的事業の理解を深め、公益社団法人としての当会の運営に、ますますのご理解ご協力を賜りますようお願い致します。

1

税知識の普及と納税意識の高揚 並びに 税の提言に関する事業

税知識の普及を目的とする事業は、法人を対象に正しい税知識の普及のために実施されるものであり、適正な申告納税制度に寄与します。納税意識の高揚を図る取り組みは、不特定多数の者に税に対する理解を得る機会を提供し、申告納税制度が我々の社会にとって不可欠なものであることへの理解を深めることで、適正な税務申告が図られることを目的としています。更に、提言活動においては、中小企業が求める税制改正要望事項を中心として、今後の望ましい税制の在り方について提言を行うことで、申告納税制度の維持発展を図っています。

1. 税知識の普及を図る事業

新設法人説明会や決算法人説明会、税務相談、各部会及び支部地区で実施されている税務研修会、そして、広報誌「はやぶさ」の発行

2. 納税意識の高揚を図る事業

小学校へ訪問して租税教室及び租税教育活動、催事での税に関する資料の配布

3. 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

税制改正要望アンケートの実施や税制改正要望活動



決算法人説明会

相模原税務署管内の決算月を迎えた法人に対し、決算手続きを行うに当たり、留意点等を説明し、適切な法人税等の申告が行われることを目的に年間21回実施しています。

A 相模原税務署管内の決算月を迎えた全法人に対し開催案内を送付。

会場は、相模原の南・中央・北の地域で公共施設で開催しています。

B 説明する講師は、税務署担当官及び税理士のため、専門家が関与し、事業の質を確保しています。



租税教室

相模原税務署管内の小学校の6年生を対象に、国税当局作成の租税教育用の映像及び資料を教材とし、青年部会が中心となって講師として、身近な事例を解説し、正しい税知識及び税の大切さ並びに使われ方の理解を深めることを目的として実施しています。

A 相模原税務署管内の72の小学校から、毎年4校～5校を選考し、実施しています。

B 説明する講師は、国税当局作成の租税教室の原稿及び税務署担当官の指導のもと、青年部会員が講師となり、事業の質を確保しています。

2

地域企業の健全な発展に資する事業

会員をはじめ広く一般の企業経営者及びその従業員並びに一般市民を対象として、相談事業では、労務・法律に関して社会保険労務士及び弁護士による専門家に相談する機会を提供します。また、経営に資する研修会では、地域の中小企業の経営に役立つ幅広いテーマを設定し、当該テーマに精通した専門家を講師として招聘し実施しています。



経営に資する研修会

テーマ / 「笑い」が組織・社内環境を変える

講師 / 有限会社プレジャー企画

代表取締役 大棟耕介氏

A 当会ホームページや広報誌への開催要領の掲載を通じて、広く一般に公開しています。

B 説明する講師は、プロの道化師として活動しています。組織や社内にユーモアがあれば風通しや雰囲気がよくなり、健康で前向きな思考を経営及び業務に活かすことを目的に、企業の健全な発展に資することから、事業の質を確保しています。



経営に資する研修会

テーマ / 企業の業務向上は経営者と社員の健康から

講師 / 厚生労働省認定健康運動指導士

笹原美智子氏

A 当会ホームページや広報誌への開催要領の掲載を通じて、広く一般に公開しています。

B 健康運動指導士による心を豊かにする方法及びストレス対処法の理解を深め、怪我、事故、病気を未然に防ぎ職場を活性化することを目的に、企業の健全な発展に資することから、事業の質を確保しています。



3

地域社会への貢献を目的とする事業

企業経営者及びその従業員に限らず、広く一般市民を対象として、政治経済・環境問題・地域問題など、暮らしに直結したテーマを選定し、当該テーマに精通した専門家を招聘して、講演会等を開催しています。

また、地域の公共空間を整え、まちの美化や脱温暖化対策を支援するとともに、地域の防犯力の向上に資するものとして、相模川や公園等の清掃活動を行っています。

地域社会との共生を図り、地域福祉の向上及び地域経済の振興等を促し、社会福祉活動の推進に寄与するために、募金活動を実施し、社会福祉協議会や災害による被災地への支援として寄附を行っています。

高齢者福祉の増進又は身体障害者福祉の増進に寄与するために、タオルの収集及び絵手紙の作成を行い、相模原市内の全ての介護老人福祉施設を対象に、タオルの寄贈事業、絵手紙の送付による交流事業を行っています。加えて、使用済み切手を収集し、NPO相模原ボランティア協会へ寄贈しています。

地域イベントの実行委員会等の一員として、企画及び運営等の一翼を担い、当該イベントを通じた地域市民の交流を促し、地域の発展・活性化に協力することにより、地域社会への貢献に資することを目的として、これらイベントに参画しています。



健康増進に資する研修会

テーマ / 認知症の人とのコミュニケーション

～やさしさを伝える技術 ユマニチュード～

講師 / 国立国際医療研究センター副看護師長

丸藤由紀 氏

- A 当会ホームページや広報誌への開催要領の掲載を通じて、広く一般に公開しています。
- B 認知症看護認定の看護師による認知症の人との意思疎通を図り、さらに相手にやさしさを伝える技術の理解を深めることを目的に、社会に貢献することから、事業の質を確保しています。



地域の催事への参画

津久井湖桜、相模の大凧、上溝夏、橋本七夕、田名ふるさと、相模原よさこい、林間ふるさと、おださがロードフェスタ、相模湖ふれあい、津久井やまびこ、相模大野ハロウィン、相模原フェスタ、麻溝ふるさと、市民活動フェスタなど

- A 当会ホームページや広報誌への開催要領の掲載を通じて、広く一般に公開しています。
- B 地域イベントの実行委員会等の一員として、企画及び運営等の一翼を担い、当該イベントを通じた地域市民の交流を促し、地域の発展・活性化に協力することにより、地域社会への貢献に資することから事業の質を確保しています。

研修会 1/11(木)

源泉部会



内容 / 年末調整後の事務 講師 / 相模原税務署 源泉担当官
場所 / 相模原法人会館

研修会 2/4(日)・5(月)

女性部会



テーマ / 出会い 講師 / 公益社団法人相模原法人会 会長
新倉 裕 氏 場所 / ホテル河鹿荘(箱根湯本)

活動フラッシュ

2018年 1月 ▶ 2月

研修会 2/8(木)

組織委員会



内容 / 相模原法人会の紹介と参加会員企業のPR
場所 / 相模原法人会館

研修会 2/9(金)

源泉部会



内容 / 退職所得の源泉徴収 講師 / 相模原税務署 源泉担当官
場所 / 相模原法人会館

研修会 2/14(水)

研修委員会



テーマ / 身近でできる防災対策～地震、風水害、火災～ 講師 / 特定非営利活動法人日本防災士会 場所 / 相模原法人会館

研修会 2/16(金)

青年部会



テーマ / リーダーがするホントの仕事とは? アドラー心理学から見てみよう
講師 / ㈱イノベティア 代表取締役 平本あきお 氏 場所 / 相模原法人会館

親睦事業 1/23(火)

青年部会



新年会

内容／税金クイズや税金体操などを行いOBを含めて交流を深めました 場所／中華名菜 敦煌

社会貢献事業 1/10(水)

女性部会



使用済切手寄贈

皆さまよりお寄せいただきました使用済切手は、女性部会から相模原ボランティア協会(あじさい会館内)へ寄贈いたしました

社会貢献事業 1/21(日)

田名支部



民謡の集い

出演／田名民謡三人衆
場所／相模原市田名公民館

社会貢献事業 1/15(月)・20(土)・24(水)
2/14(水)・26(月)

女性部会



タオル寄贈

皆さまよりお寄せいただきましたタオル類は、女性部会から相模原市内の老人介護福祉施設へ寄贈いたしました

社会貢献事業 1/16(火)・18(木)・19(金)・31(水)・2/8(木)

青年部会

租税教室

内容／市内の小学6年生を対象に租税教室を行いました テーマ／「税金は何のためにあるのか?税金はどうして必要なのか?」 場所／中央小学校、根小屋小学校、鳥屋小学校、津久井中央小学校、淵野辺東小学校



中央小学校



根小屋小学校



鳥屋小学校



淵野辺東小学校

第31回 法人会「全国青年の集い」高知大会

H29年 11/9・10

平成29年11月9日、10日の日程で高知大会に参加して来ました。

9日の租税教育活動プレゼンテーション事例発表会では毎年全国各地の10の単位会が最優秀賞を競い合います。今年発表された会は、部会員数が少ない単位会が多く、地域として人口減少、若い人の流出などの問題を抱えている地域が多かったように思います。

租税教育活動も必然と地元に関心を持ってもらう、地元の将来を考えてもらうといったことを盛り込み、税金の入口側や、税金の大切さを知ってもらうだけでなく、今年からのテーマにもなっている「出口側の税金をどう使うか?」について考えてもらうことにも力を入れており、去年までの租税教育活動とは質の違いを感じました。

特に当部会でも、租税教育活動の柱になりつつある「ワクワク!! 税金体操第一」を全国大会のプレゼンテーションにおいて最優秀賞受賞を目指しておりますが、年々他青年部会のクオリティが高くなっていること

から、当部会でももっと質の高い活動を目指していかなければならないと強く感じました。

今年優勝された福岡直方法人会のプレゼンテーションは「税金は誰かを思う気持ち」という言葉で締めくくる、感動で涙が出る程の内容でした。

当部会の租税教育委員会のメンバーも日々全力で頑張っていて、新たに租税教室にて、さがまちコンソーシアムを通し大学生とのコラボを考えたりと次々にアイデアを出して頂いています。もっと租税教育活動に税金の使い方の内容を加えていく必要があると思いました。

2日目の部会長サミットは全国の青年部会長250名以上が一同に集まる盛大なものでした。1テーブル10名で、租税教育活動についての現状の問題点や取り組みについて話し合いました。



今年からの全国の法人会青年部会の活動方針として、税金の使い方についても子供達に考えてもらう取り組みを始めていくこと、租税教育活動の質をより上げていくことになりました。

青年部会に入会して何度も全国大会には参加して来ましたが、部会長として参加することで、特に得られるものが沢山ありました。来年の全国大会が今から楽しみです。より多くの方に参加してもらいたいと思います。

部会長 佐藤 俊太郎

青年部会研修会

H29年 8月～H30年 2月

経営研修委員会では、8月に、独自に糖質について研究し、自らの身体を実験台に糖質オフを学んでいる谷口健一氏をお招きして体質改善セミナーを行いました。糖質制限をして、体調をぐっと改善できたメンバーもいます。また、10月には、IDC大塚家

具で驚異の一日3,200万円を売り上げた坂本玖実子氏をお招きし、お客様の心に寄り添うとはどういうことかについて、ご講演頂きました。そして、12月と2月には、世界でもトップクラスにいるコーチングの大家、平本あきお氏をお招きし、アドラー心理学

について学びました。これからも多くの方のためになる研修会を企画していきますので、どうぞご期待ください。

経営研修委員長
小池 重憲



成人の敵! 糖質OFFで体質改善する方法 (8/22)



頑張っているのに売れないの何故 (10/17)



アドラー心理学? あー、人に嫌われても気にしないってやつね笑 (12/1)

署長を囲む座談会

H29年 10/19

平成29年10月19日、毎年恒例となっている源泉部会、女性部会、青年部会の合同事業「署長を囲む座談会」が法人会館で行われました。今年は、同年7月に相模原税務署長に就任された岩淵聡署長をお招きして開催しました。第1部の研修会では、岩淵署長が38年にわたって務めてこられた国税局等での経験をふまえ、国税局・税務署の組織や運用など、私たちが普段は触れることのない税務行政につき興味深い講演をしていただきました。とりわけ、国税局の調査や査察といった映画や小説

でしか見聞きすることのないような世界について実体験を交えてお話し頂き、徴税手続の厳しさについて改めて認識する機会とすることができました。

第2部の交流会では、署長をはじめとする相模原税務署の幹部の方々と食事を交えながら親しく交流し、私たち青年部会が取り組んでいる「ワクワク!!税金体操第一」を中心とする租税教育活動などについて意見交換することができました。

このように税務署の方々と直接お話しする貴重な機会を持てることは、法人会員

の大きなメリットであり、有意義で楽しい事業でした。

租税教育委員長 岡田 耕次郎



岩淵 聡署長

おもしろカレッジ(館山海軍航空隊赤山地下壕跡見学)

H29年 11/22



11月22日に交流会事業として千葉県館山市にあります、館山海軍航空隊赤山地下壕跡に見学に行ってきました。会員のうち14名の方々に参加していただきまし

た。赤山地下壕は、全長約1600mと全国的にも大きな壕であり、この一帯は第二次世界大戦中に、国の中心である東京を守るための重要な場所であり、今回見学した

地下壕は、その中でも防空壕・病室・電信室として使用されたそうで、館山市を代表する戦争遺跡とされています。普段の生活の中ではなかなか戦争遺跡に触れ合うことがないので、大変貴重な体験でした。今回の交流会はそのほとんどがバスの車内で過ごした為、その道中で全体会議を行い、またお酒を交えて意見交換を行い、帰りの東京湾フェリーの船上ではウミネコ達と戯れたり、十分に懇親を深めてもらえたのではないかと感じています。参加された皆様においては、最後までお付き合い頂きありがとうございました。

交流委員長 菊永 雅

チャリティーゴルフ大会実施及び寄附

H29年 11/6

11月6日に「会員親睦チャリティーゴルフ大会」を商工会議所と共催致しました。法人会からは76名の方にご参加頂きました。このゴルフはチャリティーを目的とした活動であり、参加者全員から寄附を頂きました。後に相模原市頑張れ大船渡銀河連邦応援金として相模原市へ、福祉に役立てていただくため社会福祉法人相模原市社会福祉協議会に寄附をさせて頂きました。ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。



- ・相模原市頑張れ大船渡銀河連邦応援金(法人会のみ)の金額) : 22,803円
- ・相模原市社会福祉協議会(法人会のみ)の金額) : 22,802円

皆様のご参加と温かいお気持ちを感謝申し上げます。

地域社会貢献委員長 井上 毅

租税教育活動

H29年 8月～H30年 2月

【ワクワク!! 税金体操第一】

青年部会では、昨年、相模原法人会オリジナルの新しい租税教育ツール「ワクワク!! 税金体操第一」を作成しました。これは、「頭でなく体で税を学ぶ」をコンセプトに、リズムに合わせて体を動かし、楽しみながら学べるプログラムです。

これまで、市民桜まつりのパレードやステージ、相模の大風まつり、さがみ風っ子トレイルランニングなどのお祭りやイベント会場で実施し、たくさん子どもたちに笑顔で参加してもらいました。

平成29年10月7日・8日に行われたおださがロードフェスタでは、吉原バレエ学園の生徒の皆さんがステージ上で元気に税金体操を披露しました。また、同年11月19日に開催されたつくい湖湖上祭では、会場の子どもたちに参加を呼びかけ、ステージに乗りきれないほどたくさん子どもたちが参加してくれました。

このような取り組みは、相模原市内にとどまらず、神奈川県法人会連合会の青年部会でも大きな話題となり、同年8月5日に開催されたあつぎ鮎まつりでは、厚木法人会青年部会のメンバーと一緒に税金体操を実施しました。

また、エフエムさがみで「ワクワク!! 税金体操第一」ラジオCMを放送することとなり、先日、青年部会員メンバーでCM収録を

つくい湖湖上祭



おださがロードフェスタ



行いました。これらの取り組みはJ:COMや相模経済新聞などの地元メディアでもとりあげられました。

さらに、「ワクワク!! 税金体操第一」をより多くの方に知っていただくためプロモーションビデオ(PV)を作成しました。PVには、相模原市のキャラクターさがみんや、分別戦隊シゲンジャー銀河、てるて姫などが出演しているほか、市内の子どもたち、消防職員や公共工事の建築現場作業員の皆さんにも参加していただき、とても楽しい映像と

さがみ風っ子トレイルランニング



あつぎ鮎まつり



なりました。完成したPVはインターネットで公開していますので、ぜひご覧ください。(URLは下に記載)

「ワクワク!! 税金体操第一」の活動を通じて、市内の子どもたち、行政担当者、消防職員、マスコミ関係者など、さまざまな人と繋がりを広げることができ、たくさんの「ワクワク」を感じることができました。今後も多くのメンバーとともにもっと新しい活動に楽しんでチャレンジしていこうと考えています。

租税教育委員長 岡田 耕次郎



「ワクワク!! 税金体操第一」プロモーションビデオが完成しました!

URL: https://www.youtube.com/watch?v=xMAVrCBc_pg

(プロモーションビデオの一部)



—昨年から参加している「つくい湖湖上祭」では、昨年と同様に「税金クイズ」と「ワクワク!! 税金体操第一」を行い、税知識の普及、納税意識の高揚に努めました。特に今回の新たな試みは、お菓子の「うまい棒」「QUOカード」に法人会青年部オリジナルデザインを行なって、web上に導き、動画で税金体操のピーアールに力を入れました。舞台の上での税金体操の参加者も80名を超え、昨年以上の体操への参加者と認知度のアップに繋がった活動となりました。

地域社会貢献委員長 井上 毅



県連青年部会連絡協議会情報交換会

H29年 10/16

平成29年10月16日(月)に横浜のホテル横浜ガーデンにて神奈川県内の法人会青年部会員による「情報交換会」が行われました。

今年で3回目の会を開催するにあたっては、より青年部会員にとって役立つ、意味のあるものになければ、お金と時間の無駄だ!との意見から色々な議論が交わされ、

青年部会としての主な事業の柱である、子どもたちへの租税教育活動の各単位会での参考と活性化になる様にと、オリジナルの租税教育活動を実施している、横浜中法人会のフリーマーケットでの納税体験、平塚法人会の税に関する標語の税金かるた、相模原法人会の「ワクワク!! 税金体操第一」が活動事例発表を行い、それに対して、良かった点や、問題点を話し合いました。相模原法人会のプレゼンテーションは租税教育委員長の岡田さんが行い、とても好評でした。

他の地域の方との意見交換はお互いに良い刺激になったと思います。参加して頂いた皆様ありがとうございました。

部会長 佐藤 俊太郎



新年会

H30年 1/23

平成30年1月23日に青年部会新年会を中国名菜敦煌にて開催致しました。新年早々のお忙しい中、現役会員はもちろんOBの方々にも多くご参加いただきました。佐藤部会長の気合の入った新年の挨拶から始まり、近年恒例となった「税金クイズ」は大変盛り上がりました。また、普段なかなかお会いできないOBの方々とおいしいお酒・おいしい食事を

交えながら懇親を深めることができました。この盛り上がりを今年一年間継続していけたら更に素晴らしい組織のなるのではと考えたと鳥肌が立ちました。

委員会スタッフをはじめ、設営・進行とご協力頂きました皆様、そして参加された皆様におかれましては、最後までお付き合い頂きありがとうございました。

交流委員長 菊永 雅



／ 国税の納付は、／

簡単・便利な

ダイレクト納付 をご利用ください



ダイレクト納付とは...

事前に税務署に届出をしておけば、e-Taxを利用して電子申告・徴収高計算書データの送信又は納付情報登録依頼をした後に、簡単な操作で、届出した預貯金口座からの振替により、即時又は指定した期日に納付することができる便利な電子納税の納付手段です。



スマホ・タブレットでもOK!

簡単

- インターネットを利用できるパソコンがあれば、利用可能です!
- インターネットバンキングの契約が不要です!
- 利用者識別番号 (ID) と暗証番号 (PW) のみで納付手続きが行えます!
- ⇒ 電子証明書の添付やICカードリーダーは不要です。

便利

- 金融機関や税務署の窓口に向く必要がありません!
- ⇒ 源泉所得税を毎月納付している方に便利です。
- 即時又は納付日を指定して納付することができます!
- 納付する際に、預貯金口座を選択できます!

ダイレクト納付を利用するには



ダイレクト納付利用可能金融機関に預貯金口座がある

利用可能金融機関は国税庁ホームページ (www.nta.go.jp) でご確認ください。



利用者識別番号を取得する

e-Taxホームページ (www.e-tax.nta.go.jp) から、「e-Taxの開始届出書」をオンラインで提出し、利用者識別番号を取得してください (即時発行されます)。



ダイレクト納付利用届出書を提出する

「ダイレクト納付利用届出書」にご利用になられる預貯金口座を記載し、署名、押印の上、書面で税務署に提出してください。

なお、納付する際に預貯金口座を選択するには、ご利用になられるすべての預貯金口座についてあらかじめ「ダイレクト納付利用届出書」を提出しておく必要があります。

※ダイレクト納付が利用可能となるまでには、「ダイレクト納付利用届出書」を書面で提出してから、1か月程度かかります。

平成30年度 国税専門官募集

Pride of the Specialist ～公平な世の中を創る、志～

適正・公平な課税の実現を、我々と一緒に目指してみませんか。

国税専門官とは、国税局や税務署において、税務のスペシャリストとして法律・経済・会計等の専門知識を駆使して適正な課税を維持し、また租税収入を確保するための事務を行います。

◇ 受験資格

- 1 昭和63年4月2日～平成9年4月1日生まれの者
- 2 平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1) 大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - (2) 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

◇ 申込手続

- 1 申込方法
インターネット申込み
人事院ホームページ上の申込専用アドレスをご利用ください。
[<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]
- 2 受付期間
平成30年3月30日(金) 9時～平成30年4月11日(水) [受信有効]
- 3 受験案内交付期間
平成30年2月1日(木)～平成30年4月11日(水)
9時～17時(土・日曜日及び祝日を除く。)
- 4 受験案内交付場所
東京国税局又は最寄りの税務署若しくは人事院各地方事務局(所)
(注) 人事院ホームページからもダウンロードすることができます。
[<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

◇ 試験日

- 第1次試験 平成30年6月10日(日)
第2次試験 平成30年7月11日(水)～平成30年7月19日(木)のうち指定された日時

(注) 詳細については、お気軽に相模原税務署総務課(☎042-756-8211 内線411)までお尋ねください。

平成30年度 法人三税(税務署、県税事務所、市役所)共同收受予定日

收受日	受付時間	開催場所等
平成30年 5月 1日(火)	10:00～12:00 13:00～16:00	相模原税務署 相模原市中央区富士見6-4-14 ☎ 042(756)8211
平成30年 5月 31日(木)		
平成30年 7月 2日(月)		
平成30年 7月 31日(火)		
平成30年 8月 31日(金)		
平成30年 10月 1日(月)		
平成30年 10月 31日(水)		
平成30年 11月 30日(金)		
平成31年 1月 31日(木)		
平成31年 2月 28日(木)		
平成31年 4月 1日(月)		

※ 県税事務所の收受については、交通事情により開始時間が遅くなる場合があります。

※ 12月末分(1月4日收受分)については、提出件数が少ないため廃止とさせていただきます。



●新磯地区

株式会社 植藤 う え と う

原点に戻ることを忘れず
造園技術を守り育みたい



新磯小学校での仕事始め。同業の弟さんも会社ぐるみで参加



石川正典さん
平成17年、株式会社植藤の三代目代表取締役社長に就任。平成23年、神奈川県造園業協会会長表彰(優秀技能者)。平成26年、日本造園建設業協会会長表彰(業績表彰)。同協会神奈川県支部技術委員長。趣味は旅行、ドライブ。好きなスポーツは野球、ゴルフ。



個人邸の冠木門。垣根や庭門を自然木で演出



津波被害木を樹木破砕機(右)によってチップ化。現場での有効利用が可能

どんな会社？

昭和3年創設。個人庭園から公共・民間施設まで扱う「造園」部門、官公庁管轄の公園や山林整備等を扱う「土木工事」部門、工事現場や震災被災地等で樹木の現地破碎を扱う「樹木リサイクル事業」部門(平成15年環境ISO認証取得)等、堅実な業務の実績と確かな職人技術が評価され、数々の表彰や賞を受けながら今日に至る。



株式会社 植藤 ●相模原市南区新戸2107 ●TEL.046-251-0638
●営業時間 8:00~17:00 ●定休日 日曜・祝日

太 巨大な灯籠、可愛い雛梅——迫力と癒しのエントランスに迎えられる植藤を訪ね、石川正典社長に会社の経緯、特長を伺いました。

石 祖父が始めた植木屋がスタートで、お客様の目の前で仕事させていただくスタイルが原点です。父のあとを継ぎ今期創業90年、お客様の気持ちに添うことを最優先に、職人としての技術を大事に守って今もやっています。

太 長い歴史がありますね。社長に就任された時の胸の内はいかがでしたか？

石 バブル崩壊の影響もあり、仕事が減っていたのでプレッシャーが大きかったです。できるだけ得意な分野で堅実に、いろいろチャレンジしようと思いました。

太 担うものが大きいとプレッシャーも大きくなりますね。地域のために何か行っていることなどありますか？

石 毎年7日の仕事始めは、親子3代でお世話になった新磯小学校に手入

れにあがらせていただき、50年近く続いています。

太 素敵な仕事始めですね。チャレンジしたのは、どのようなことですか？

石 数年前に浜松の博覧会に日本庭園を出展しました。昨年行われた緑化フェアでは出展団体において設計・施工を担当し、知事賞をいただきました。これからも折に触れてチャレンジしてみたいです。

太 受賞おめでとうございます。大変喜ばしいことですね。他に、どのような時に仕事の喜びを感じられますか？

石 自分の思いをやりきった作品ができた時です。それから職人の皆が無事に帰ってきた時。暑い、寒い、汚れる、危ない、そんな体張っての仕事に頭の下がる思いです。好きで入ってくれたのだとは思いますが、大変だと思います。怪我をせず、元気よく帰ってきてくれた時、ほっとしますね。

太 職人の皆さんを宝のように大切にしていらっしゃるのですね。最後に

今後の抱負などお聞かせください。

石 若い職人を、技術的な理論をしっかり持ち、それを現場にある樹の形に具現化できる造園技術者に育てていきたいです。

現在、街路樹剪定士等の資格試験を主催する立場にあって、神奈川県は日本で一番資格保有者が多いのですが、造園という仕事にますます誇りを持って働けるような業界にしていきたいです。

太 「私のことより皆が頑張っている事を紹介してください」と石川社長。若い職人の方に社長について尋ねると「人柄が優しい」と即答。その通りと実感しました。



「街路樹剪定、植栽基盤診断、室内庭園の装飾など各職人の得意分野を見極めて丁寧にやっています」

第33回全国都市緑化よこはまフェアで金賞(知事賞)受賞の「日本のこころ-庵のある風景-」
「有る物の美しさを見出し有効利用するのが得意」と石川社長

* 相模原法人会からのお知らせ *

使用済み切手・タオル寄贈の ご協力ありがとうございました。



皆さまからの使用済み切手は、女性部会から相模原ボランティア協会（あじさい会館内）へ寄贈しました。使用済み切手は換金され、ボランティア活動（ハンディキャブ号の運行等）に使用されることとです。タオル類は、相模原市内の老人介護福祉施設へ寄贈しました。多くの方よりたくさんのご協力をいただき、誠にありがとうございます。あたたかいお気持ちに心から御礼申し上げます。

この活動は引き続き実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。



タオル・切手収集のご協力者（順不同）

- | | | | |
|-----------------|----------------|-----------------|-------------|
| (有)ユタカ企業 | (有)吉原バレエ学園 | (株)秋田屋 | 木下電機(株) |
| (有)ティファニー | (有)粕谷産業 | (株)櫻内工務店 | (有)砂川製作所 |
| (株)金子畜産 | (有)小島陶器 | (株)ヨネヤマ | (有)ハピィ |
| 千寿産業(株) | フジシュータイル | 清水一産業(株) | 山崎産業(株) |
| (株)鈴木工務店 | (有)加藤設備 | (株)グリーンピア相模原 | 田名交通(株) |
| 相模原観光(株) | (株)小山商会 | (株)吉原学園 | (株)一柳重機 |
| 三和紙業(株) | (株)アラフラ | (株)コンビック | 石沢ニューフード(有) |
| (有)竹中左官工業 | (株)ミツコシテックス | (有)村上製作所 | (有)高橋建築 |
| (有)クリエートデザイン製作所 | (有)鈴木倉庫 | (株)システムワン | 尾崎理化(株) |
| (株)菊菱商事 | イケダエンジニアリング(株) | (株)タジマ | |
| (有)石原組 | (株)セレモア相模原本社 | (有)エドワードミースジャパン | |

新会員紹介

平成29年12月・平成30年1月

法人名等	業種	代表者氏名	所在地	支部・地区等
株式会社 madoka	飲食業（店名 Bar Fuchinobe）	横田 光宏	相模原市中央区鹿沼台1-12-10	共和
株式会社 和	建設業、清掃業	中村 憲一郎	相模原市南区上鶴間本町3-14-22	大野南
多摩信用金庫 橋本支店	金融機関	伊藤 雅臣	相模原市緑区西橋本2-10-4	橋本
アイワ 株式会社	建築業・内装業	五十嵐 富士王	相模原市南区双葉2-3-9	相模台
株式会社 梶原設備	管工事業	梶原 誉視	相模原市緑区原宿2-18-14	城山
双武工業 株式会社	土木工事一式	中山 匡	相模原市緑区原宿4-15-20	城山
株式会社 開都建設	建設業	永井 克三	相模原市緑区牧野4181-1	藤野
有限会社 前田匠送	コンクリート圧送業	前田 俊二	相模原市緑区牧野7123-1	藤野

情報公開に同意された方のみ掲載しています。

会議室ご利用のご案内

法人会館の会議室を ご利用いただけます。

会員の方はもちろん、一般の方も会議や研修会等にご利用になれます。飲食を伴うパーティー等や土日祝祭日のご利用も可能です。

※使用に際して、物品等の販売及び公序良俗に反した内容のご利用はできません。



- ◎当会の支部地区等の役員会・研修会……無料
 - ◎会員会社でのご利用……………会員料金
 - ◎会員以外の方のご利用……………一般料金
- ※予約状況の確認はHPにてご覧いただける他、お申込みも可能です。

本誌同封広告のご案内

「広報誌はやぶさ」に、 貴社の広告を同封いたします。

会員のみなさまに隔月でお届けしております「はやぶさ」に、貴社の広告と一緒に封入することができます。どうぞご利用ください。

《発行内容》

部 数：4,000部
発行日：隔月(5・7・9・11・1・3月)

《封入広告》

寸 法：角2封筒に入る大きさ
(A4版、B4・A3版二つ折りまで可)

内 容：会員に配布するに相応しい内容であること
発行部数印刷、寸法に合うこと

料 金：30,000円(1回)

お申込み：封入希望発行月より1ヶ月前までにご連絡
ください。

読者プレゼント 応募締切り 平成30年4月30日(月)

今すぐハガキが
FAXで!

10名様にプレゼント!

レギュラーガソリン 10ℓ分無料券



下記の内容をご記入の上、相模原法人会事務局までFaxまたはハガキでお申込みください。

- ①希望商品名：「レギュラーガソリン10ℓ無料券」
- ②郵便番号 ③ご住所 ④法人名 ⑤お名前 ⑥電話番号
- ⑦「広報誌はやぶさ」に関するご意見、ご感想など

◎当選発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。また、ご感想などをご紹介させていただく場合がございます。



真田石油販売(株)
橋本給油所／大山町11-2 ☎042-772-6424
清新給油所／清新5-11-24 ☎042-772-3698

会議室のご利用・プレゼントのお申込み、タオル等のご寄付、広告の同封、本誌に関するお問合せやご感想はこちらまでお寄せください。

公益社団法人 相模原法人会事務局

TEL.042-755-3027 FAX.042-753-3273
〒252-0236 相模原市中央区富士見6-13-16
<http://www.sagamiharahojinkai.or.jp>

法人会会員みなさまに

経営者大型総合保障制度

生命保険と損害保険の組み合わせにより、
万一の場合はもちろん、
働けなくなった場合のリスクに備えるための
各種制度商品をご用意しています。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

〈会社をお守りするトータル保障プラン〉



◎上記商品の正式名称は次のとおりです。

総合型V Rタイプ: 大同生命の無配当年満期定期保険(無解約払戻金型)と
AIG損保のベーシック傷害保険、

総合型V Tタイプ: 大同生命の無配当就業障がい保障保険
(身体障がい者手帳連動・無解約払戻金型)
もしくは無配当就業障がい保障保険(身体障がい者手帳連動型)と
AIG損保のベーシック傷害保険、

Jタイプ: 大同生命の無配当重大疾病保障保険(無解約払戻金型)、

Mタイプ: 大同生命の無配当総合医療保険(保険料払込中無解約払戻金型)

◎ご検討・ご契約にあたっては、「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。

◎記載は平成30年1月現在の内容です。将来変更となる可能性があります。

引受保険会社

DAIDO 大同生命保険株式会社

湘南支社 相模原営業所/
神奈川県相模原市中央区富士見6-13-16
(相模原法人会館2F)
TEL 042-754-9361

AIG AIG損害保険株式会社

相模原支店/神奈川県相模原市南区相模大野3-13-15
(第3タカビル6F)
TEL 042-766-2321

F-29-1003(平成29年11月7日)
B-152257 2017-11